

公益社団法人日本水産学会 水産利用懇話会
平成29年度 第1回講演会

最新の生命科学による水産物の 高品質化とブランド化

私たちの食生活に重要な役割を果たしているマグロやサバも、近年は天然資源の減少が危惧されてきています。こうした中で、天然魚を超える高品質な養殖魚を生産し、ブランド化しようとする取り組みも多く見られるようになってきました。今回の講演会では、高品質魚の作出や評価に最新の研究成果を活用した取り組みの具体的な事例についてご紹介します。

メタボリックプロファイリングによる 本物・安心・健康な『魚』の見える化

千葉洋祐 氏（マルハニチロ株式会社）

佐賀県唐津市における完全養殖マサバの 開発とブランド化に向けた取り組み

松山倫也 氏（九州大学大学院）

日時：平成29年7月3日（月）15:00 - 17:00

講演会終了後に懇親会を行います（有料）

場所：東京海洋大学 品川キャンパス（東京都港区港南4-5-7）楽水会館1F

・JR線・京浜急行線 品川駅港南口（東口）から徒歩約10分

・東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約15分

・りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約20分

<http://www.kaiyodai.ac.jp/info/access/access.html>

会費：無料（事前申し込みは必要ありません）

一般（非会員）の方も是非ご来聴ください

照会先：東京海洋大学食品生産科学部門・水産利用懇話会幹事 小林征洋

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 TEL 03-5463-0643